

金利動向

各種金利の推移 日本の金利は低位で推移

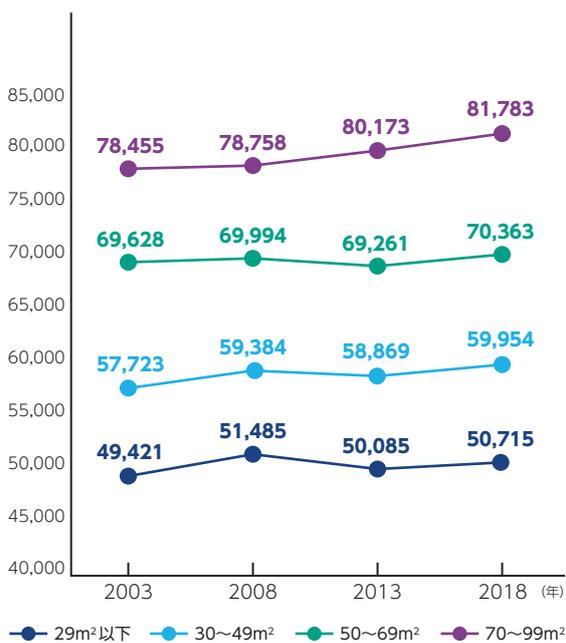


【出所】日本銀行、住宅金融支援機構
FRED® Economic Data、イングランド銀行

住宅金融支援機構 長プラ 基準貸付金利
アメリカ住宅ローン金利 イギリス住宅ローン金利

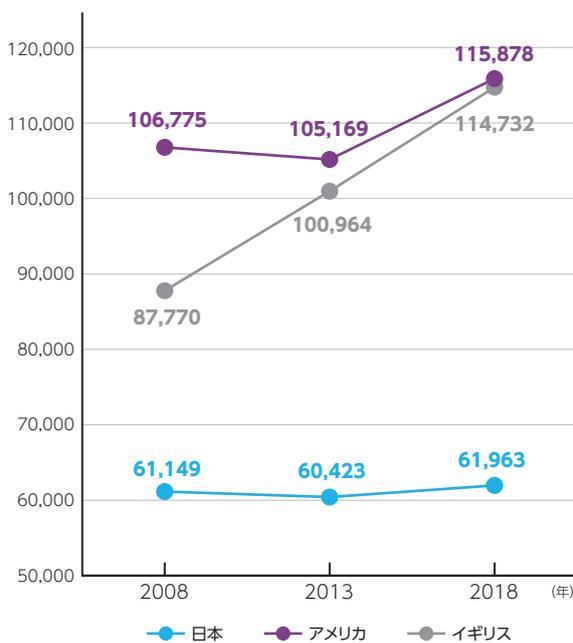
家賃動向

専有面積別家賃推移 家賃上昇傾向



【出所】総務省「住宅・土地統計調査」

各国の家賃推移 他国は上昇傾向



【出所】日本：総務省「住宅・土地統計調査」
アメリカ：国勢調査局「American Housing Survey」
イギリス：国家統計局「Inflation and price indices」

▶ 賃貸住宅の建設が可能な土地

賃貸住宅が建設可能な100㎡以上の土地は全国に600万カ所以上あります。

【出所】当社データ

■ 築古の木造アパート



■ 店舗付き自宅



■ 駐車場



■ 住宅地の田畑



▶ 生産緑地指定地区の推移

■ 生産緑地指定を受けている農地の面積は、生産緑地法改正当時の710.9haから2020年は約17.3倍の12,332.3haに増加しました。

■ 2022年特定生産緑地制度施行により、生産緑地として10年間の延長が可能となりました。

■ 国土交通省の調査によると、1992年に定められた生産緑地の約9割が特定生産緑地に指定されました。*

* 2023年2月14日国土交通省発表資料

1991年3月末時点

地域名	面積 (ha)	地区数	面積割合
全国	710.9	1,331	100.0%
関東	609.3	1,094	85.7%
中部	43.0	129	6.0%
近畿	52.7	107	7.4%
首都圏	597.8	1,082	84.1%
(東京)	487.6	1,006	68.6%
(神奈川)	—	—	—
(千葉)	56.6	33	8.0%
(埼玉)	53.6	43	7.5%

2020年3月末時点

面積 (ha)	地区数	面積割合
12,332.3	59,201	100.0%
7,075.0	30,319	57.4%
1,418.9	10,718	11.5%
3,825.6	18,140	31.0%
6,985.7	29,954	56.6%
3,017.9	11,036	24.5%
1,276.4	8,236	10.4%
1,054.7	3,870	8.6%
1,636.7	6,812	13.3%

17.3倍

11.6倍

* 1991年3月31日現在「平成3年度都市計画年報」(建設省)
* 第一種生産緑地地区、第二種生産緑地地区の合計

* 2020年3月31日現在「令和2年都市計画現況調査」(国土交通省)



東京ドーム
151個相当



ニューヨークセントラルパーク
2個相当



東京ドーム
2,633個相当



ニューヨークセントラルパーク
35個相当